



曾於市から、日本の未来へ。

小さな市の**日本初**の挑戦に、ぜひご支援ください。

曾於市 × ^{ユースヤ} **USEYA** だからできる、**日本初**の挑戦。

日本初!

技術共有スマートグラスプラットフォーム

Type Soo Mine

TSM (ティーセム) プロジェクト 人の判断をリアルタイムで共有する。🕒
日本のインフラは限界を迎えています。このままでは水も技術も守れない!



日本初

01

ブラウザ方式で、
誰とでも・どこでもつながる

02

映像共有に加え、指示内容を
グラスに直接表示

03

現場の映像をそのまま
教材化し、技術として残す



こんなお悩み ありませんか?

- ✓ 人手不足で現場が回らない
- ✓ ベテランの技術を共有したい
- ✓ 教育に時間をかけられない
- ✓ 初動対応に不安がある
- ✓ 現場の状況が分からない



あったらいいを、
現場で使える
形に。



Type Soo Mineでできること

- ✓ 両手をふさがず作業できる
- ✓ グラス画面に指示や資料を表示できる
- ✓ 遠隔の技術者が映像を見ながら指示
- ✓ そのまま記録・共有・教材化までできる

Type Soo Mine (タイプ・ソー・マイン) とは?

技術共有プラットフォーム「Type Soo Mine」の名称です。

- Type** 現場での判断や経験を「型」として残す。
- Soo** 曾於市から始まる。理論的判断 (だから、その結果)
- Mine** 人の中に眠る暗黙知という「資源」を掘り起こす。



AI ベースのスキル同期分析

熟練者と訓練者の動きを比較し、スキルの一致度を測定可能なフィードバックとして可視化します。



曾於市 × ^{ユースヤ} **USEYA** だからできる

曾於市は、すでに限界の最前線。
この課題は、やがて日本全国に広がる。
だからこそ、いま曾於市からスタート
させ、日本のスタンダードをつくる。



これまでのDX実績

- ・HRDX AWARDグランプリ受賞
- ・JDXアワードアンバサダー
- ・クラウド活用による国土交通大臣賞



熊本大学大学院との連携

熊本大学大学院(教育工学)の研究と連携し、
「使う・伝える・残す」までを一体で設計。



全国展開を見据えた設計

小規模自治体でも導入・運用できる
標準モデルとして設計。
全国の自治体・企業へ横展開が可能。

小さな自治体だからこそ、現実に向き
合える。だからこそ、全国に通用する
モデルがつけれる。



活用方法



インフラ・設備点検



建設・工事現場



物流・運送業



製造・工場



教育・研修 ※農業



災害・緊急対応



支援の方法は裏面をご確認ください。





インフラの未来を、共に支えてください。 曾於市から始まる、**日本初**の挑戦。

曾於市 × USEYAの挑戦

- この取り組みは、全国の自治体が直面する
人材不足と**技術継承**の課題に対する、実装型のモデルです。
- 曾於市が**先行して開発**することで、導入自治体・企業の**初期負担を抑え**、
全国へ展開しやすい仕組みを構築します。
- ご支援は、**未来への投資**であり**社会貢献**です。
企業版ふるさと納税により、**税制優遇**を受けながら参画いただけます。

あったらいいを、
現場で使える形に。

目標額

1,000万円

皆様のご支援で、日本のインフラの未来を切り拓く
仕組みをつくります。(現場実証・AI解析・全国展開準備など)

曾於市が先行開発するからできること

自治体の現場知見



コスト負担が大きく、
導入までに時間がかかる
ノウハウが蓄積されにくい

USEYAの XR/AI技術



導入コストを
大幅に削減

TSM(先行開発)



見える化・現場共有・人材育成の仕組みを
全国に広げ、持続可能なインフラへ

曾於市の現場知見 × USEYAのXR/AI技術 → TSMの共創構造

ご支援いただくことで

- 未来への投資・社会貢献になります
- 企業価値・ブランドイメージの向上につながります
- 企業版ふるさと納税により、**税制優遇**が受けられます

- 曾於市のホームページ
- 上下水道
- スマートグラスプロジェクト
- TSM特設ページ



曾於市から始まるこの挑戦に、ぜひご参加ください。

企業の皆様へ 企業版ふるさと納税

最大9割の税額軽減

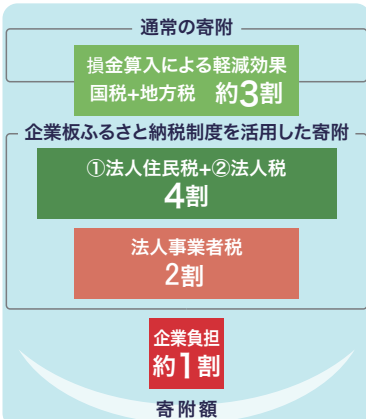
【寄附の要件】

- ①対象となる寄附は、10万円以上です。
- ②寄附できる企業様は、曾於市外に本社（地方税法における「主たる事務所又は事業所」）がある企業です。
- ③寄附をいただく取組は、本市の「曾於市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる取組となります。

【寄附フロー】

- …企業様のご対応
- …曾於市対応
- 寄附のお申し出・ご相談
- 寄附申出書のご提出
- 納付書の発行
- 寄附（納付書を使用）
- 受領書の発行
- 税申告のお手続き

【税制処置イメージ】



例) 100万円寄附した場合、最大約90万円の法人関係税が軽減されます。

個人の皆様へ 個人版ふるさと納税

【寄附の方法】

通常のふるさと納税と同様にご寄附可能です。
「寄附のみ」のご寄附の場合、1口1,000円からご寄附可能です。
「返礼品あり」でご寄附する場合は、お申込みの際に希望の返礼品をお選びください。
「寄附のみ」「返礼品あり」どちらともその年にご寄附された総額(他自治体含め)の内2,000円が自己負担となり、残りの金額が翌年の住民税等から控除されます。
※ポータルサイトでのクラウドファンディングは10月頃開始予定です。
例) 寄附のみ: 3,000円(3口) + 返礼品あり: 12,000円 = 合計15,000円

【お申し込み方法】

郵送でのお申込みをご希望の方は、申込フォームまたはお問い合わせ先よりご連絡ください。確認後、ご自宅へ必要書類、返礼品カタログと振り込み用紙をお送りします。郵便局でのお支払いとなり、振込手数料はかかりません。なお、用紙のご記入や、郵便局窓口・ATMでのお手続きが必要となるため、お手数をおかけしますが、あらかじめご了承ください。

お申し込みフォーム

<https://logoform.jp/form/gAEb/1518626>



【お問合せ先】曾於市役所 水道課

〒899-8692 鹿児島県曾於市末吉町二之方1980番地

TEL: 0986-76-8812 FAX: 0986-76-1122

✉ s-suidou@city.soo.lg.jp

【お問合せ先および寄附申出書提出先】
曾於市 企画政策課 企業政策係

〒899-8692 鹿児島県曾於市末吉町二之方1980番地

TEL: 0986-76-8802【直通】 FAX: 0986-76-1122

